



◆平成29年度貸出・予約ベスト◆

★貸出

- 『アキラとあきら』 池井戸 潤 徳間書店 62回
- 『危険なビーナス』 東野 圭吾 講談社 54回
- 『素敵な日本人』 東野 圭吾 光文社 53回
- 『陸王』 池井戸 潤 集英社 51回
- 『九十歳。何がめでたい』 佐藤 愛子 小学館 50回
- 『祈りの幕が下りる時』 東野 圭吾 講談社 49回
- 『蜜蜂と遠雷』 恩田 陸 幻冬舎 46回
- 『ラプラスの魔女』 東野 圭吾 KADOKAWA 46回
- 『ナミヤ雑貨店の奇跡』 東野 圭吾 角川書店 45回

★予約

- 『九十歳。何がめでたい』 佐藤 愛子 小学館 24回
- 『蜜蜂と遠雷』 恩田 陸 幻冬舎 21回
- 『素敵な日本人』 東野 圭吾 光文社 16回
- 『マスカレード・ナイト』 東野 圭吾 集英社 14回
- 『この世の春 下』 宮部 みゆき 新潮社 13回
- 『月の満ち欠け』 佐藤 正午 岩波書店 13回
- 『漫画君たちはどう生きるか』 吉野 源三郎 マガジンハウス 13回
- 『アキラとあきら』 池井戸 潤 徳間書店 12回
- 『おらおらでひとりいぐも』



図書館カレンダー ～6月～



日	曜日	中央	犀川	勝山
1	金			
2	土	①10:30～ ②14:00～		
3	日			
4	月		休館日	休館日
5	火	休館日		
6	水			
7	木			
8	金			
9	土		きのこの子	①10:30～ ②14:30～
10	日			
11	月		休館日	休館日
12	火	休館日		
13	水			
14	木			
15	金			
16	土			
17	日			
18	月		休館日	休館日
19	火	休館日		
20	水			
21	木			
22	金			
23	土	おひさまの会		もこもこ
24	日			
25	月		休館日	休館日
26	火	休館日		
27	水			
28	木	館内整理日		
29	金			
30	土			

☆ベビーサイン講座
6月17日(日)
10:30～
視聴覚室

特設

本の帯から探すお気に入り 雨の季節 昔ながらの生活の知恵

ひよこのおはなし会(0～2歳くらい)
10時30分～
犀川 毎月第2土曜のみ

土曜日のおはなし会(3歳くらいから)
中央・犀川 14時～
勝山 14時30分～

図書館員のおすすめ本



『四人の女』 パット・マガー (著)
東京創元社 (2016)

今夜、この中から一人を殺さなければならぬ。

元妻、現夫人、愛人、フィアンセ。自宅のバルコニーの手摺に細工をし、自身を取り巻く四人の女性をパーティーに招いた人気コラムニストのラリー。人間模様が面白い「被害者探し」の傑作ミステリーです。 [リ]

『たまうら〜玉占』 星乃 あかり (著)

小学館 (2017)



「あんた、迷いを晴らしたいんだろ。いくら出せるかね？」どんな望みもかなえてくれると噂の占い師は「玉占〜たまうら〜」という行燈を掲げてどこからともなく現れ、迷いを晴らす玉を授けます。読み終わるとなぜか心が楽になる1冊です。 [You]

『極小農園日記』 荻原 浩 (著)

毎日新聞出版 (2018)



野菜作りに燃えている作家の日常が、とってもキュートで、心地良いテンポで綴られています。読者を爆笑のウズの中へ押し込んでしまうこと間違いなしのエッセイです。 [S]

『人間をお休みしてヤギになってみた結果』

トーマス・トウェイツ (著) 村井 理子 (訳)

新潮社 (2017)

「人間は悩みが多くていやだ、いっそヤギにでもなりたい」という空想や冗談みたいなことに本気で挑んだ著者。四足歩行の研究、草から栄養をとれる装置の開発、そして…。イグノーベル賞を受賞した、笑えてすごいノンフィクション実験記録。 [K]



『カラスのジョーシキってなんだ?』

柴田 佳秀 (文) 子どもの未来社 (2018)



私たちの近くに住んでいるカラス! 鳴き声、くちばし、歩き方でカラスの種類がわかります。嫌なイメージのカラスもよく知っていると、意外な一面もあり、少しかわいく見えますよ。 [Dream]

『レモンパイはメレンゲの彼方へ』

もとした いづみ (著) ホーム社 (2016)



絵本作家である著者が「本のなかのおやつ」について綴ったエッセイ集。『ちびくろさんぼ』のホットケーキや『チョコレート戦争』のシュークリームなど、登場する本も合わせて読みたくなる1冊です。 [しっぽ]

新着資料案内

図書館のホームページから新着資料の確認ができます。貸出中のもの、他館所蔵のものは、お近くの図書館まで取り寄せることもできます。 ホームページアドレス <http://www.town.miyako.lg.jp/library/top.html>

～小説～

■『にゃん! 鈴江藩江戸屋敷見聞帳』 あさのあつこ (著) 白泉社 ■『さざなみのよる』 木皿泉 (著) 河出書房新社 ■『カットバック 警視庁 FC 2』 今野敏 (著) 毎日新聞出版 ■『三千円の使いかた』 原田ひ香 (著) 中央公論新社 ■『5時過ぎランチ』 羽田圭介 (著) 実業之日本社 ■『砂の家』 堂場瞬一 (著) KADOKAWA ■『バルス』 榎周平 (著) 講談社 ■『キネマトグラフィカ』 古内一絵 (著) 東京創元社 ■『山猫クー』 川口晴 (著) 河出書房新社 ■『黙過』 下村敦史 (著) 徳間書店 ■『あの夏、二人のルカ』 菅田哲也 (著) KADOKAWA

～その他～

■『いい人病 ゆがんだ人間関係をやめる処方箋』 玉川真里 (著) 大和書房 ■『道の駅ガイド九州沖縄』 昭文社 ■『池上彰の世界の見方 朝鮮半島日本はどう付き合うべきか』 池上彰 (著) 小学館 ■『色と形で見わけ散歩を楽しむ花図鑑』 大地佳子 (著) ナツメ社 ■『家づくりを楽しむ教科書』 エクスナレッジ ■『おひとりさまの「シニア金融」』 岡内幸策 (著) 日本経済新聞出版社 ■『美術館へ行こう ときどきおやつ』 伊藤まさこ (著) 新潮社 ■『猫のための家庭の医学』 野澤延行 (著) 山と溪谷社